

地域の和イ輪イ通信 ～町会・自治会活動紹介～

問合せ 市民協働課

長滝中ノ番町内会 ～子育てサロン「ハロウィン・パレード」～

長滝中「子育てサロン」は、若いお母さん達とサポーターと一緒に企画し、みんなが楽しめるように、親子体操やピアノ伴奏で季節の歌を唄ったり、おやつタイムではお母さん達も情報交換をしたりして、仲良く「ほっこりとした母と子」のひと時を過ごしています。保育園や幼稚園へ巣立った子ども達と一緒に遊べる様に、ミニSL・ハロウィン・クリスマス会などを催し、成長した子ども達と会えるのは、私達の楽しみでもあります。

今年もハロウィン・パレードを開催しました。カボチャ・ミニーちゃん・赤ずきんちゃんなどに可愛く仮装をした子ども達60人の参加で、家族の人とサポーター総勢100人以上が変身した子ども達と町内を練り歩きます。お菓子を渡してくださった人のお宅では、生け垣に飾りのクモの巣を張り巡らせ、カボチャのデコレーションなどで趣向をこらしてください、いつもの長滝町の風景が不思議な眺めとなりました。「トリック・オア・トリート」と、子ども達は元気な掛け声で家々を回ります。「ハッピー・ハロウィン」と、お菓子を渡してくださる人達もみんなニコニコ顔です。30分程のパレードの終了地点となった長滝中町内会館には、カボチャ、コウモリ、キャンディーなどで飾り付けされ、その前で記念写真を撮ったりお菓子を食べたりと、子ども達はハロウィンを満喫し、会館は満杯で溢れんばかりでした。見守るサポーターも女王様・魔女などの仮装をし、雰囲気満点で、参加者みんなで楽しめるイベントとなりました。

この催しを温かく見守り協力していただいた町内のみなさん、そして手を振り声を掛けてくださり、パレードを観覧してくださったおじいちゃん・おばあちゃん…。可愛い子ども達の元気な明るい笑顔に、町内の三世代が一つになり、ハロウィンを楽しんだ「ハッピー」な一日でした。



モンゴルのお正月

お正月はモンゴルでツァガンサル（白い月）と言います。寒い冬を乗り越え、新春が訪れた事に喜ぶ、独特な習慣や順序がある歴史の長い行事です。旧暦に従って毎年違う日に行われますが、今年は2月26日が元日です。

【モンゴルの大晦日】モンゴルにも大晦日「ビトウーン」があります。ビトウーンには家の大掃除を終え、夜に一族で集まり、お

なかいっぱい食べ、シャガー（羊のくるぶしの骨で作ったゲーム）で遊びます。

【元旦】元日の朝、太陽が昇る前に起き、良い服を着て（民族衣装を着る人が多い）、足跡行事を行います。足跡行事とは「それぞれ幸運の方向に歩き、その一年間のすべてが上手くいくようにと神様にお祈りし、戻ってくる」習慣の事です。幸運の方向は生まれた年（十二支）によって決められています。その後、家族でお祝いしてから、親戚や知人宅に年始の挨拶に回り始めます。

【年始の挨拶回り】年始の挨拶回りの際に「お元気ですか？良いお年をお迎えですか？」などの言葉を交わしながら、年上の方が年下の方の両ほほに軽くキスします。その



▲年始の挨拶のようす



▲オーツ（右手前）とヘビンポーブ（左奥）

▶国際交流員バーサーフ・オユンゲレル（オギー）



あとは、決められた順に座り、いっぱい食べたり、飲んだりして最後にお土産をいただいて、次の一軒へ向かいます。

【お正月に欠かせないご馳走】

- ボーズ（蒸し餃子）：お肉を小麦粉に包んで蒸した餃子
 - オーツ（羊の丸茹で）：羊の腰からお尻の脂肪までの部分を塩味で茹でた料理
 - ヘビンポーブ（揚げ菓子）：小麦粉にバター、砂糖、塩などを混ぜて油で揚げたお菓子
- お正月の時に何か足りなくなると縁起が悪いと言われていいますので、お菓子、乳製品、馬乳酒、モンゴル酒など、とにかく食べ物はたくさん用意します。

今月のモンゴル語：

「Баярлалаа（バイララ）」…ありがとうございます